

上島の文芸

水曜会【弓削】

秋高し待ちゐし便り届きけり

草じらみまみれ靴紐解き難し

子等掘りし甘藷あちら欠けこちら欠け

独り占めして無花果を朝餉かな

長月や母健やかに八十五

田坂 美代子

中本 砂恵子
中脇 幸造

夜爪切ると親の死に目に会えぬと聞く親が無ければ
爪切る夜更け

朝畳り妻と二人畑の草語りて取るも老の楽しみ

不意に来る客に栗飯炊いてみせ田舎料理は旨しと完食

台風のもたらす雨に感謝しつも今宵の名月断念する

満月より少し足りない月がいい十三夜の月しつかり
と見る

隣りと隣り幾らか違ふ百日紅我が家の花も劣らぬ色に

猛暑日を可憐に咲きし鶯草は飛び立ちせぬかじつと

見守る

村上 優子

池本 滌子

サルスベリ
紅白のサルスベリ咲き祭り来る
台風の近付き祭はんぱなり
金出さぬ人ほどとかく口を出し
円満な夫婦どちらか馬鹿装つ

酒入りて舌も回るよ裏表
老い母の今度はどこへ行く気かな

てり

むつみ歌会【岩城】

雑草の茂りの中に丈揃ふ彼岸花の炎ゆ夕光の中

日日の凝り解しつつ掌を合はす息子の送り来しマツ

サージ機に

生口島の夕焼け空を背景に造船のクレーンのシルエ

ット浮かぶ

空澄みて氏神様の秋季大祭正装坐して祝詞言聴く

友と行く初秋伊予路の温泉へ尽きぬ話に疲れ癒さる

古きこと鮮明に在り昨日のこと思ひ出せない八十路

の半ば

秋空に松の緑の清し庭百日紅の花は散りたり

テニス終へ家路に帰る道すがら十三夜の月青く照ら

せり

白石 勇

森本 和佳

浪本 綾子

高本 雅雄

柳 繁雄

宮本 佳世子

池田 友幸

ハロワインの飾り残りの南瓜煮る
降るも良し晴れもまた良しふたり旅

しんどふじ

久保かすみ

目覚めては今日も無事を祈念して
木影から木影拾ひて草を刈る

これしきの雨や神輿の威勢良く
鯛赤魚平鰺鳥賊の美味い秋

柳 小福

松原 瑞峰

第14回しまなみ海道 空手道大会 11月4日(日)

今治市菊間

緑の広場公園運動場総合体育館

★2部 (小学1・2年生女子) 組手★

3位 池本 めい (弓削小)

★8部 (中学生女子) 組手★

2位 濱本 未季 (弓削中)



第25回愛媛県中学校新人体育大会

兼

第6回愛媛県中学校 新人アスリート強化育成大会

～陸上競技 男子三段跳～

第2位

白石 直也 (10m93)

上島町立弓削中学校

